

チェックを入れる。

イ 調査研究等に関する実績書

(ア) 主な調査・整理等業績一覧

受験者氏名 梶木野 未来

| 区分 | 調査期間 | 場所・遺跡名(時代) | 調査時の所属機関及び職名 | 主な担当業務 | 遺跡の特徴 |
|---|-----------------------|----------------------------|--|---------------------------------|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 発掘調査 <input type="checkbox"/> 整理 | 令和3年4月 ～ 令和4年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡 (奈良・平安) | 〇〇大学考古学研究室／ 〇大学1年生 | 遺構掘り下げ・図面作成・土層注 記 | 官衙に近接する集落跡 掘立柱建物集中区あり。墨書土 器・瓦等出土 |
| <input type="checkbox"/> 発掘調査 <input checked="" type="checkbox"/> 整理 | 令和4年4月 ～ 令和5年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡 (奈良・平安) | 〇〇大学考古学研究室／ 〇大学2年生 | 遺物実測・トレース | 官衙に近接する集落跡 掘立柱建物集中区あり。墨書土 器・瓦等出土 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 発掘調査 <input type="checkbox"/> 整理 | 令和5年4月 ～ 令和6年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡 (縄文～古墳) | 〇〇大学考古学研究室／ 〇大学3年生 | 遺構掘り下げ・図面作成・土層注 記 | 調査面積約 0,000 m ² 。市史編纂 に係る学術調査。竪穴建物跡 00 軒の集落跡。落とし穴多数。古墳 1基。 |
| <input type="checkbox"/> 発掘調査 <input checked="" type="checkbox"/> 整理 | 令和6年4月 ～ 令和7年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇A遺跡 (古墳～奈良・平安) | 〇〇大学考古学研究室／ 〇大学4年生 | 遺物実測・トレース・遺物写真撮 影・報告書割付・原稿執筆 | 調査面積約 0,000 m ² 。市史編纂 に係る学術調査。竪穴建物跡 00 軒の集落跡。鉄製紡錘車出土。 |
| <input type="checkbox"/> 発掘調査 <input checked="" type="checkbox"/> 整理 | 令和7年4月 ～ 令和8年3月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡 (古墳～奈良) | 〇〇〇〇市遺跡調査会／発掘 調査補助員 | 契約事務書類作成・労務管理・実 測・トレース・原稿執筆 | 調査面積約 0,000 m ² 。歩道拡張 調査。竪穴建物跡 00 軒の集落 跡。鉄製紡錘車出土。 |
| <input type="checkbox"/> 発掘調査 <input checked="" type="checkbox"/> 整理 | 令和8年4月 ～ 年 月 | 〇〇県〇〇市・〇〇遺跡 (古墳～奈良) | (公財) 〇〇〇〇埋蔵文化財セ ンター調査部調査課／調査補 助員(有期職員) | 実測・トレース | 調査面積約 0,000 m ² 。道路建設 に伴う調査。竪穴建物跡 00 軒の 集落跡。土師器焼成遺構確認。 |

※ 用紙が足りない時は複写してください。

報告書・著書・学術論文(査読)・学術論文(一般)・
資料紹介・書評等ごとの順に記載。

通し番号

する実績書

(イ) 主な執筆業績一覧(報

学術論文・資料紹介・書評等を含む)

受験者氏名 栃木野未来

| 執筆年月 | 題名 | 内容 | 発行機関 |
|------------|--|---|--------------------------------|
| 令和7年 3月 | 報告書/共著/『〇〇遺跡』〇〇大学考古学研究室調査報告書第〇集 | 執筆部分/第2章「歴史的環境」pp.00-00 共同執筆部分が多い報告書等は担当者名・担当頁を明記。 | 〇〇県教育委員会/ (公財)〇〇〇〇埋蔵文化財センター |
| 令和8年 3月 | 報告書/共著/『〇〇遺跡』〇〇〇〇市遺跡調査会調査報告書第〇集 | 執筆部分/第1章「調査に至る経緯」pp.00-00、第3章「遺構 pp.00-00」、第4章「遺物」pp.00-00、第6章「調査成果」pp.00-00 | 〇〇県教育委員会/ (公財)〇〇〇〇埋蔵文化財センター |
| 令和8年 9月 | 学術論文(査読)/単著/「古代〇〇〇の研究」-〇〇〇〇遺跡を例として-『〇〇大学大学院研究紀要12』pp.00-00 | 〇〇〇〇遺跡から出土した〇〇〇の出土状況を分析し、周辺地域の類例と検討した結果、本来の使用方法に加え、〇〇の自然現象が多発する地域特性に対応した使用特性が加わる可能性を考察した。 | 〇〇大学大学院 |
| 令和8年 3月 | 学術論文(一般)/単著/「〇〇〇の製作技法小考」『〇〇考古5』pp.00-00 | 〇〇〇〇の原石産地と製作遺跡の石材流通を明らかにし、各製作遺跡の技法の特色を抽出し、その差異から地域ごとの技術受容について考察した。 | 〇〇大学考古学研究室 |
| 令和8年 3月 | 資料紹介/「〇〇遺跡出土の〇〇について」『〇〇大学大学院研究紀要11』pp.00-00 | 〇〇県〇〇遺跡出土〇〇〇について遺物観察を行い報告し、合わせて周辺地域の類例の集成を行った。 | 〇〇大学大学院 |
| 年 月 | | 報告書等の分類/単著・共著の別/報告書・単書の場合は『報告書名もしくは書名』、他は「題名」と副題、『掲載雑誌もしくは書籍名』、掲載部分の頁の順に記載。 | |

※ 分担執筆の場合、受験者の分担項目を抽出して記載。用紙が足りない時は複写してください。